

臨床研究「脳幹部腫瘍に対する再照射を含めた体系的放射線治療の前向き観察研究」について

筑波大学附属病院放射線腫瘍科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

脳幹部腫瘍は、3-7歳の小児に好発し小児脳腫瘍の約10%程度を占める。部位的に外科的切除は困難であるため54Gy/30回程度の放射線治療が一般的に行われている。放射線治療によって一過性の腫瘍縮小や症状改善効果が期待できるが、治療効果は極めて不良であり局所再発率が高く予後不良である。様々な化学療法や分子標的薬も試されているが、有効な薬剤は発見されていない状況である。再発後の予後は極めて不良であるが、20-30Gy程度の再照射により一過性の症状改善や予後改善効果が期待できるとの報告もなされている。本研究は、脳幹腫瘍に対する放射線治療の効果、安全性を再照射を含めて詳細に観察・評価する事を目的としている。

② 研究対象者

脳幹部に発生した腫瘍に対して、放射線治療もしくは陽子線治療を施行した症例

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2024年12月31日まで（症例登録5年）

～2026年12月31日まで（+観察期間2年）

④ 研究の方法

診療録を用いて、放射線治療の効果、安全性などを評価する。

放射線治療は日常診療として行い、本研究は治療方針を規定しない。

データは氏名や住所、カルテ番号などの個人を特定する情報とは切り離れた情報のみ使用する。

⑤ 試料・情報の項目

CTやMRI画像での再発、有害事象の有無。診察所見上の全身状態の変化や有害事象の有無。

⑥ 試料・情報の第三者への提供について

提供なし

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

水本斉志 筑波大学附属病院 放射線腫瘍科 講師

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：放射線腫瘍科 担当 水本斉志

電話；029-853-7100（平日9～17時）